ユーザーズマニュアル
ver. 1.0 J

D2+

COWON

この度はCOWON製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DIGITAL PRIDEのコンセプトにようこそ
本マニュアルにはプレーヤーに関する情報と、安全に関する助言が記載されています。
このマニュアルの内容を熟知のうえ製品をご使用になりますとデジタルライフをより楽しむことができます。

COWONのホームページ

+ COWON D2+および他のCOWON製品の詳細につきましてはhttp://www.cowonjapan.comをご覧ください。
+ ホームページから最新情報を入手でき、最新のファームウェアを無料でダウンロードすることができます。
+ 初めてご使用になるお客様のために、FAQとオンラインユーザーガイドをご提供しています。
+ 弊社のホームページから、ご使用の製品の裏面にあるシリアル番号を入力して会員登録を行ってください。
+ 登録会員は、顧客のニーズにあわせたオンラインコンサルテーションや、Eメールによる最新ニュースやイベント通知を受けることができます。

一般

+ COWONは、(株)コウォンシステムの登録商標です。
+ 製品に関する情報は(株)コウォンシステムが著作権を所有しており、このマニュアルの一部または全部を無断で配布することは法律で禁じられています。
+ (株)コウォンシステムはレコード、ビデオおよびゲームの関連法令を遵守しています。お客様についても、当該法令を遵守していただけますようお願いいたします。
+ 弊社ホームページ(www.cowonjapan.com)から会員登録してください。会員登録していただくと、会員限定のさまざまな特典を受けられます。
+ このマニュアルに記載された図表、写真、および製品仕様は予告なく変更される可能性があります。

BBE関連

+ BBE Sound, Inc社のライセンス(USP4638258、5510752および5736897)により製造されています。
+ BBEおよびBBEのロゴは、BBE Sound, Inc社の登録商標です。

DIGITAL PRIDE
COWON

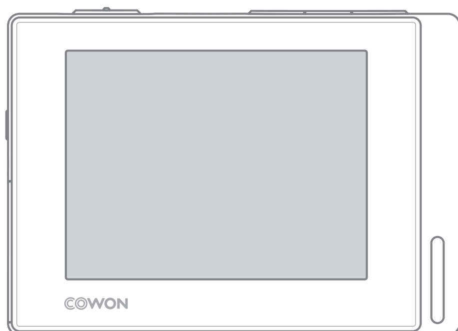
COWON D2+

製品使用時の注意事項

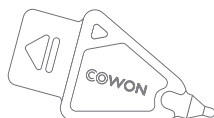
お客様による製品の誤用、およびマニュアルに記載された規定およびガイドラインに従わないことによる破損または不具合については、COWONは何ら責任を負わないものとします。

+ 本マニュアルに記載されている目的以外には本製品を使用しないでください。
+ マニュアル、製品パッケージ材料、付属品等を扱う際には怪我をしないように注意してください。
+ 安全のために運転中には映画、写真またはテキストを絶対見ないでください。また、他の機能を使用する場合でも格別に注意をしてください。
+ 安全のため運転（自転車、自動車、バイク等）中や運動、歩行中にはイヤホンを使用しないでください。安全事故の原因となる可能性があり、地域によっては法律で禁じられています。
+ 本製品の表面にソルベント類の強力洗剤や化学溶剤が付くと変色のおそれがありますので、汚れは柔らかい布で軽く拭いてください。
+ 酷寒や酷暑の時期に製品を使用すると誤動作誤動作のおそれがあります。製品を安定的に使用できる勧奨温度は0℃ ~ 40℃です。
+ 本プレーヤーを水に入れたり、湿気の多いところに長期間保管しないでください。前記のように湿気のためにプレーヤーが故障した場合は、お客様による製品の誤用と分類されます。
+ 本プレーヤーを分解しないでください。
  分解した場合は保証対象外となり、装置一式は永久的にすべての保証サービスの対象外となります。
+ ケーブルを本製品に差し込む際には向きに留意してください。ケーブルを差し込み間違えると、破損のおそれがあります。また、接続ケーブルを無理に曲げたり、重い物に押された状態で使用することを控えてください。
+ 製品のご使用中に焦げるような臭い、または異常な熱を感じた場合は、リセット（RESET)ボタンを押して操作を停止し、購入された店にご連絡ください。
+ ぬれた手で本プレーヤーに触れると故障および不具合のおそれがあります。乾いた手でのみパワープラグを扱ってください（そうしないと感電のおそれがあります）。
+ 大音量（85db以上）で長時間聞くと、聴力に問題が発生するおそれがあります。
+ 暗い場所で液晶画面を長時間見ると、目の疲労度が増加することがありますので、視力保護のため明るいところで使用することをお勧めします。
+ 静電気の発生がひどいところで本製品を使用すると誤動作のおそれがあります。
+ 本製品を携帯用のUSB保存媒体として活用する場合、万一のことに備え重要なデータは必ずバックアップすることをお勧めします。データ損失に対して製造者は責任を負いません。
+ 修理中にプレーヤーに保存されているデータが削除される場合があります。弊社のサービスセンターでは、プレーヤーの修理時にファイルをバックアップしません。COWON SYSTEMS, Inc.は、修理を依頼された製品のデータ損失に対して責任を追いません。
+ 製品保管の際、暑いところや寒いところは避けてください。外見の変形や製品内部の損傷、液晶表示の誤作動のおそれがあります。
+ お客様の安全のために、COWON SYSTEMS, Inc.が承認したUSB電源アダプタおよびUSBケーブルの使用をお勧めします。
+ コンピュータとの接続のときは必ず本体側ののUSBポートまたはUSB HostカードのUSBポートだけを使用してください。それ以外のポートでは正常に認識されない場合があります。(例：キーボードのUSBポート、モニタのUSBポート、外部のUSBハブなど）.
+ 内蔵メモリーをフォーマットする場合は、ファイルシステムとしてFAT32を選択してください。
  雷、稲妻のある日には、お客様への危険や火災のリスクを避けるために、PCおよびUSB電源アダプタへの電力供給を切断してください。
+ 磁石や直接的な磁界の近くに本製品を置かないでください。故障の原因となります。
+ 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の直接的な原因となりますし、保証期間内の無償サービスが不可能になるおそれがあります。
+ バッテリーの膨張など、異常を感じた場合は、リセット（RESET）ボタンを押して操作を停止し、購入された店にご連絡ください。
+ 本製品の価格は、予期せぬ商業条件により変動することがあります。COWON SYSTEMS, Inc.は価格変動に対する補償の責任を負いません。

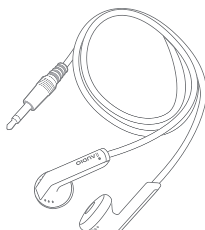
1. パッケージの構成品



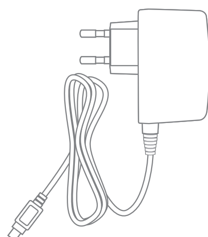
COWON D2+ 本体



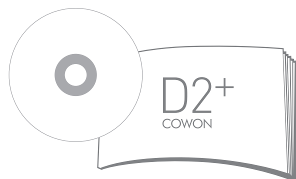
簡単スタイラスペン



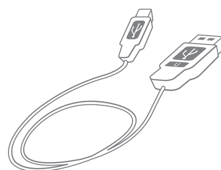
イヤホン



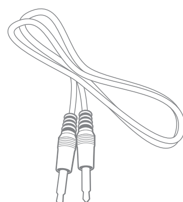
電源アダプタ (別売)



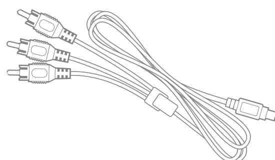
クイックガイド、インストール
CD(COWON MediaCenter - JetAudio、
オンラインユーザーズマニュアル)



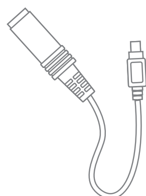
USBケーブル



Line-in録音ケーブル(別売)



TV出力ケーブル(別売)



Line-in Cable Converter (別売)



SD Card(別売)

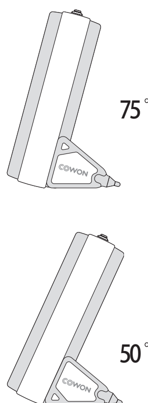
2.各部の名称

MENU
Power/HOLD
VOL-
VOL+
MIC

イヤホンジャック
USB接続端子
Reset
EXT端子
LCDディスプレイ
簡単スタイラスフック

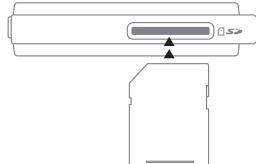
SD/SDHC/MMC Slot

簡単スタイラス据置角度



SD/SDHC/MMC Slot

挿入方法:SD/SDHC/MMCカードのラベル面を下にしてロックが掛かるまで押し込みます。

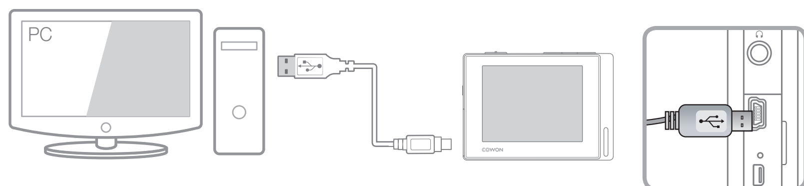


取り出し方法:挿入されたSD/SDHC/MMCカードを軽く押すと、ロックが解除されます。

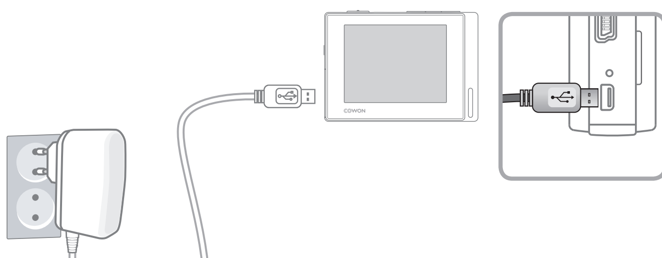


3.充電

COWON D2+を充電するためにはUSBケーブルでパソコンに接続するかACアダプタを接続します。



1. USBケーブルでパソコンとUSB端子を接続：約5.5時間で 充電になります。



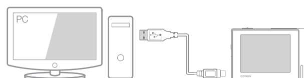
2. ACアダプタをEXT端子に接続：約3時間で満充電になります。

- 充電状態はLCDで確認することができます。
- ACアダプタとUSBを同時に接続すると、機器が誤動作する可能性があります。
- 初めてのご使用の際や長期間使用しなかった後に使用する場合は、必ず十分に充電をした後ご使用下さい。
- 放電の状態によっては通常より長時間充電した後電源が入ることがあります。使用上の安全のため、必ず純正品ACアダプタのみご利用下さい。
- 純正品ACアダプタはAC100V専用です。(別売)
- ACアダプタでの充電中にも M ボタンを押して使用することができます。
- USBハブに接続する場合、USB電源を利用した充電はサポートされません。必ずパソコン本体背面のUSBポートに直接接続するようお願いします。

4. Windows 98SE ドライバのインストール

Windows 98SEを使用する場合、初めてパソコンと接続した際に別途、ドライバのインストールが必要です。
*Windows ME、2000、XP, Vistaでは自動的に製品を認識します。

■ ドライバのインストール方法



1. USBケーブルで製品とパソコンを接続します。



2. 次のような「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

▼



3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をクリックした後、[次へ]をクリックします。

▼



4. [検索場所の指定(L)]をクリックして[参照]ボタンをクリックします。

▼



5. CD-ROMドライブ内の[Win98]フォルダを選択した後[OK]ボタンをクリックします。(該当ファイルは当社ホームページ(該当ファイルは当社ホームページ(www.cowonjapan.com)のダウンロードのページからもダウンロードできます。)



6. 検索する場所を指定したら[次へ]をクリックします。



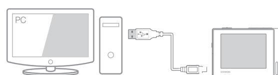
7. 続けて[次へ]をクリックします。



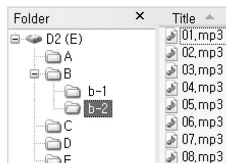
8. [完了]ボタンをクリックするとドライバのインストールが完了します。デバイスマネージャまたはエクスプローラで新しく追加されたドライブを確認することができます。

5.パソコンとの接続およびファイルの保存

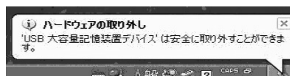
Windows 98SEを使用する場合、初めてパソコンと接続した際に別途、ドライバのインストールが必要です。
*Windows ME、2000、XP, Vistaでは自動的に製品を認識します。





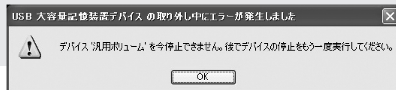


1. 付属のUSBケーブルでUSB端子とパソコンを接続します。
2. 正しく接続された場合はLCDに次のような画像が表示されます。
3. Windowsエクスプローラで新しく追加されたドライブを確認できます。
4. WindowsエクスプローラまたはCOWON MediaCenter - JetAudioを実行します。
5. パソコンにある音楽ファイルや画像ファイル、エンコードされた動画ファイル、その他COWON D2+で使用するファイルを[COWON] ドライブまたはSD/SDHC/MMCカードに転送(コピー)します。
6. ファイルの保存が終わったらタスクトレイに表示されたアイコンをマウスの左ボタンでクリックします。
7. 次のようなメッセージが表示されたらクリックします。



8. 「ハードウェアの取り外し」メッセージが表示されたらUSBケーブルをとりはずします。

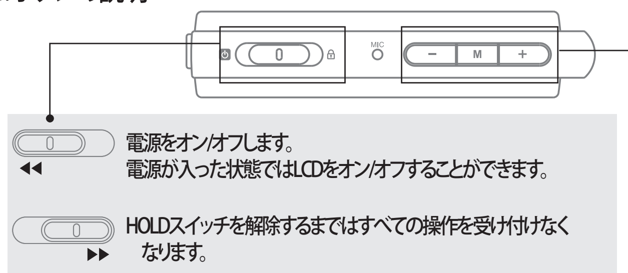
- **本製品が最大で認識できるフォルダ数は500個、ファイル数は4,000個です。**
- マイコンピュータまたはWindowsエクスプローラでCOWON (またはリムーバブルディスク) というドライブが表示されない場合、パソコンとの接続および設定を確認された後、再度接続して頂くようお願いします。(*Windows 98SEの場合、ドライバのインストールが必要です。
- USB接続状態で「ハードウェアの取り外し」を行うと充電モードのみ動作します。ファイルを転送する場合、COWONを取り外した後に再度接続して下さい。
- USBハブを利用する場合、USB電源を利用した充電はサポートされません。必ずパソコン本体背面のUSBポートに直接接続するようお願いします。
- Windows 98、98 SEではハードウェアの取り外しアイコンが表示されないことがあり、この場合COWON MediaCenter - JetAudioを終了した後(または転送画面が閉じたことを確認した後)USBケーブルを外して下さい。
- 次のようなメッセージが表示された場合、製品の異常ではありませんので、時間を置いて再度「ハードウェアの取り外し」を行ってください。



6.ファームウェア(Firmware)について

ファームウェアはハードウェアに内蔵されているプログラムです。
アップグレードすることにより製品の機能を向上させたり、不具合を修正することができます。
アップグレードすることにより、性能およびメニューが予告なしに変更されることがあります。また、一部のベータ版ファームウェアには正式版ファームウェアで修正される予定のわずかな誤動作が存在する可能性があります。
現在のファームウェアバージョンは [設定] (Settings) - [情報] (Information)で確認できます。
ファームウェアのアップグレード時、保存されたデータが削除されることがありますので、必ずパソコンにバックアップを行って下さい。
ファームウェアアップグレードの方法はバージョンにより異なることがあります。詳しい内容は当社ホームページ(www.cowonjapan.com)を参考にして下さい。

1.ボタンの説明



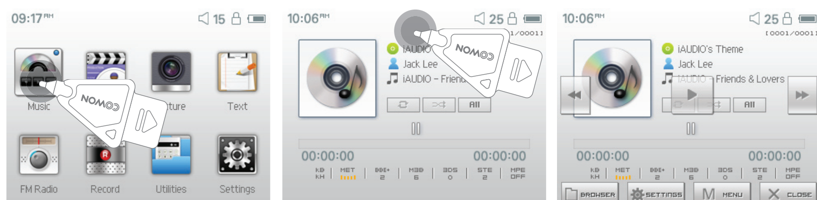
電源をオン/オフします。
電源が入った状態ではLCDをオン/オフすることができます。

HOLDスイッチを解除するまではすべての操作を受け付けなくなります。

ボリュームを調節します。
モード選択画面で左右にカーソルを移動します。

モード選択画面を表示します。
ACアダプタでの充電時、モード選択画面を表示します。

2.操作説明



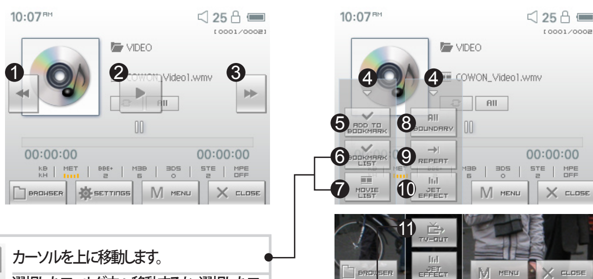
COWON D2+は前面のタッチスクリーンを使用して簡単に操作できます。
モード選択画面で希望するモードをタッチしてそのモードに移動します。
該当モードでLCDを軽くタッチすると、操作画面が表示されます。
CLOSE をタッチするかまたは一定時間が経過すると、操作画面が消えます。
M ボタンを押すかまたは下部の M MENU をタッチすると、モード選択画面に移動します。

3.音楽モード



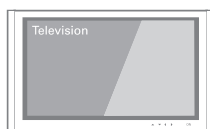
❶ 前の曲を選択するか、巻き戻しを行います。
❷ 音楽ファイルを再生するか一時停止します。
ID3タグ情報に画像が含まれているファイルは画像を表示します。
❸ 次の曲を選択するか、早送りを行います。
❹ 設定画面を閉じます。
❺ 再生中の曲にBookmarkを設定します。
再生中の曲のお好みの位置にBookmarkを設定すると、いつでもその位置から再生することができます。
Bookmarkには最大256個のファイルを登録できます。
❻ 再生中のファイルをDPL(ダイナミックプレイリスト)に追加します。
DPLには最大256個のファイルを登録できます。
❼ Bookmarkリストを表示します。
Bookmarkを設定した曲のリストを確認および再生することができます。
❽ DPLを表示します。
DPLに追加された曲を確認および再生することができます。
❾ ファイル表示モードを開きます。
❿ 再生領域を設定します。
All: 全フォルダ内のファイルに再生を設定します。
1:現在選択しているファイルのみに再生を設定します。
Folder:現在の音楽フォルダ内のファイルに再生を設定します。
⓫ シャッフル設定を行います。再生順序がランダムに選択されます。
⓬ リピート再生を設定します。
⓭ 区間リピートを設定します。設定した区間を繰り返して再生します。(少なくとも1秒以上の範囲を設定してください)
⓮ JetEffectを設定します。

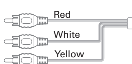
4.ビデオモード

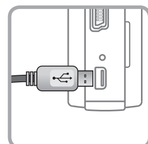


︽	カーソルを上に移動します。
＞	選択したフォルダ内へ移動するか、選択したファイルを実行します。
＜	上位フォルダに移動します。
︾	カーソルを下に移動します。

TV-Out



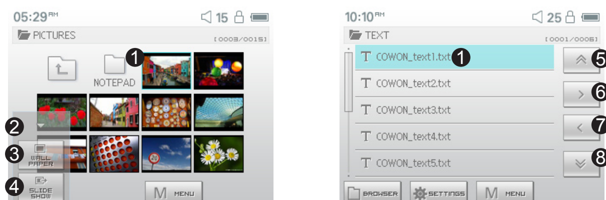




※TV-Out cable (別売)

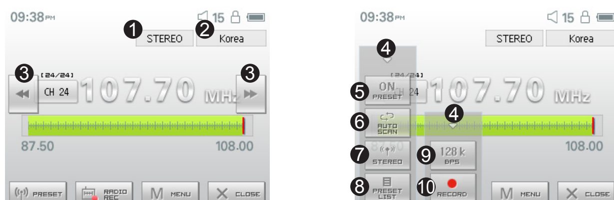
❶ 前のファイルを選択するか、巻き戻しを行います。
❷ 動画ファイルを再生するか一時停止します。
COWON MediaCenter - JetAudioで変換していない動画ファイルは、正常な再生を保証しません。
❸ 次のファイルを選択するか、早送りを行います。
❹ 設定画面を閉じます。
❺ 再生中の動画ファイルにBookmarkを設定します。
再生中の動画ファイルのお好みの位置にBookmarkを設定すると、いつでもその位置から再生することができます。Bookmarkには最大256個のファイルを登録できます。
❻ Bookmarkリストを表示します。
Bookmarkを設定したファイルのリストを確認および再生することができます。
❼ ファイル検索モードを表示します。
❽ 再生領域を設定します。
All : 全フォルダ内のファイルに再生を設定します。
1 : 現在選択しているファイルのみに再生を設定します。
Folder : 現在の動画フォルダ内のファイルに再生を設定します。
❾ リピート再生を設定します。
❿ JetEffectを設定します。
⓫ TV-Outを利用します。(*ファイルの再生中にのみ選択できます。)
TV-Out中にはボリュームが一定に固定され、イヤホンを使うことができません。
[− | M | +] 上部のボタンを押すとTV-Outが解除されます。

5.写真およびテキストモード



❶ 画像およびテキストファイルをタッチして表示します。
画像は[PICTURE]フォルダ、テキストは[TEXT]フォルダに存在しなければなりません。
表示可能な画像およびテキストの種類については【製品仕様】をご参照下さい。
❷ 設定画面を閉じます。
❸ 選択された画像ファイルを壁紙に指定します。
❹ 該当フォルダ内の画像ファイルを連続で表示します。
❺ カーソルを上に移動します。
❻ 選択したフォルダ内へ移動するか、選択したファイルを実行します。
❼ 上位フォルダに移動します。
❽ カーソルを下に移動します。

6.FMラジオモード



❶ ステレオ/モノ受信設定を確認できます。
❷ 聴取する地域を表示します。(設定モードで変更できます)
❸ 短く押すと0.1MHzずつ移動し、長く押すと受信状態が良好なチャンネルを自動検索します。
プリセットモードの場合、前のチャンネルまたは次のチャンネルに移動します。
❹ 設定画面を閉じます。
❺ プリセットモードに移行します。プリセットに登録されているチャンネルのみ受信が可能です。
❻ 受信可能なFM周波数を自動で検索しプリセットに登録します。
❼ ステレオおよびモノを選択できます。
❽ プリセット検索モードを表示します。現在受信中の周波数を登録するか、登録された周波数を削除することができます。
❾ 録音ファイルの品質を設定します。bpsが大きいほど録音品質はよくなりますが、ファイルのサイズは大きくなります。
❿ 現在聞いている放送を録音します。

-COWON D2+は別途のアンテナなしにイヤホンがFMラジオのアンテナの役割をしますので、イヤホンケーブルを出来るだけ
まっすぐに長く伸ばすほど受信感度は良くなります。
-ラジオの録音の時も必ずイヤホンを接続した状態で録音を行って下さい。

7.録音モード



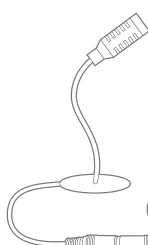


Line-In 録音



※Line-in Cable, Line-in Cable Converter(別売)

外部マイク録音



※Line-in Cable Converter(別売)

❶ 録音されたファイルを再生します。
❷ 録音を行います。
❸ 設定画面を閉じます。
❹ 音声録音を行います。
❺ ラインイン録音を行います。
❻ 録音ファイルの品質を設定します。bpsが大きいほど録音品質はよくなりますが、ファイルのサイズは大きくなります。
❼ 録音ボリュームを設定します。
❽ 外部マイクを使用するかどうか設定します。外部マイクはステレオピンマイクを使用しなければなりません。(*音声録音モードでのみ選択できます。)
❾ ラインイン端子に入力される音を感知して、新しくファイルを作成する機能です。
設定した時間以上に無音が続いた場合、新しいファイルを作成して録音を行います。
(*ラインイン録音モードでのみ選択できます。)

8.設定モード

1.JetEffect - BBE+

1.Equalizer
・すでに設定されている値を呼び出したり、ユーザー自ら5バンドEQを設定することができます。
・ノーマル、ロック、ジャズ、クラシック、ポップス、メタル、ボーカル、の中から選択することができ、各EQはユーザーの好みにより編集が可能です。

2.BBE
・BBEとは音楽を鮮明にする音場効果です。

3.Mach3Bass
・Mach3Bassは超低域を強調するベース増幅機能です。

4.3D Surround
・3D Surroundは3次元立体音響効果を提供します。

5. Stereo Enhance
・Stereo Enhanceはステレオ効果を高める機能です。

6.MP Enhance
・MP Enhanceは失われた高音域を補償する音場効果です。

7.パン(Pan)
・Panは左右音量の均衡を調節する機能です。

8.再生速度(Play Speed)
・音楽ファイルの再生速度を調節します。

-過度なJetEffect設定は音の歪曲やノイズ発生の原因になります。
-JetEffectに関して詳しく知りたい場合、ホームページ(www.cowonjapan.com)のBBE MPの解説をご覧ください。

2.再生モード(Play Mode)

1.範再生領域(Boundary)
・ファイルやフォルダなどに対して再生範囲を設定する機能として、さまざまな範囲を設定できます。
・すべてのファイル(All):フォルダに関係なく全てのファイルを再生します。
・１曲だけ(Single):1曲だけ再生します。
・フォルダ(Folder):現在選択されているフォルダ内のファイルのみ再生します。(サブフォルダを含む)

2.リピート(Repeat)
・再生領域で指定された範囲の中でリピート再生するかどうかを設定できます。
・設定した場合はリピート再生となり、再生領域が「全てのファイル」ならばすべての曲が再生された時点で先頭に戻り再生が継続されます。

3.シャッフル(Shuffle)
・再生領域で指定された範囲の中でシャッフル再生するかどうかを設定できます。

3.画面(Display)

1.言語(Language)
・COWON D2+で使用する言語を設定することができます。

2.タイトル(Title)
・LCDに表示されるファイルの名前をどのように表示するか設定できます。
・[ファイル名]は保存されたファイルの名前がそのまま表示され、[ID3Tag]はファイル内のタグ情報が表示されます。(タグ情報が含まれないファイルでは、ファイル名が表示されます)

3.再生時間(Play Time)
・再生するトラックの時間表示を設定できます。
・[再生した時間]は経過した時間を、[残りの時間]は残りの再生時間を表示します。

4.スクロール速度(Scrollspeed)
・LCDに表示される文字のスクロール速度を設定できます。
・数字が大きいほどスクロール速度が速くなります。

5.壁紙(Wallpaper)
・壁紙の表示を設定することができます。
・[デフォルト設定]は標準の壁紙が表示され、[ユーザ定義設定]は写真モードで壁紙に設定したファイルが表示されます。

6.歌詞(Lyrics)
・タグ情報に歌詞データが入力されている音楽ファイルの歌詞表示を設定できます。
・設定した場合、再生中の音楽ファイルの歌詞がLCDに表示されます。
・設定した場合でも再生中のファイルに歌詞データが入っていなければ表示されません。

7.画面自動オフ(LCD Auto off)
・LCDの点灯時間を設定できます。
・設定された時間内に、何も操作しないとLCDが消灯します。

8.明度(Brightness)
・LCDの明度を設定できます。

9. Set Font Color(文字色設定)
・文字色を設定することができます。

10. TV-Out Methods(TV信号方式)
・TV信号方式を選択できます。(日本国内ではNTSCです)

11. 7.5 IRE
・テレビ出力の明度基準を設定できます。
・7.5 IREはアメリカ規定のアナログ明度基準で、アメリカや韓国など一部の国で使われています。(日本国内では0 IREを使用)
・アメリカと韓国で製造されたテレビの場合は、設定した後にご使用下さい。

4.タイマ(Timer)

1.時間設定(Time Setup)
・現在の時刻を設定する機能です。
・アラームおよびタイマー予約録音のために正確な時間を設定して下さい。

2.アラームモード(Wakeup Mode)
・次の[モーニングコール時刻]で設定された時間に自動的に電源が入る機能です。
・[音楽アラーム]は音楽を再生し、[FMアラーム]の場合は最後に聞いた周波数でFMラジオモードが実行されます。
・[FM録音]の場合、設定された時間から定められた時間まで、最後に聞いていた周波数のFMラジオを録音します。
・[FM録音]の場合、通常よりも多くの電力を消費します。十分なバッテリー残量があるか事前に確認して下さい。

3.モーニングコール時刻(Wakeup Time)
・自動的に電源が入る時間を設定します。
・[Cycle]の項目は[Once]では一度だけ、[Daily]では毎日、アラームが実行されます。
・[Duration]の項目はアラームが持続する時間を意味します。設定した時間を経過すると自動的に電源が切れます。

4.スリープ(Sleep)
・設定した時間を経過すると自動的に電源を切る機能です。
・設定した時間を経過するとファイル再生中でも自動的に電源が切れます。一度電源を切ると、[Off]に戻ります。

5.自動電源オフ(Auto Off)
・COWON D2+が停止している状態で、設定した時間が経過するまで何も操作しなかった場合に自動的に電源を切る機能です。
・再生中、録音中の場合は作動しません。

5.一般(General)

1.スキップ間隔(Skip Length)
・再生中に ◀◀ ▶▶ 方向に短く押した時、一度にスキップする時間の長さを設定する機能です。

2.検索速度(Scan Speed)
・再生中に ◀◀ ▶▶ 方向に長く押した時の早送り/巻き戻しの速度を設定する機能です。
・数値が大きいほど速い検索が可能です。

3.再スタート(Resume)
・電源を切る直前に再生していた音楽ファイルの位置を記憶する機能です。

4.フェードイン(Fade in)
・停止あるいは一時停止後の再生時に音量を徐々に大きくする機能です。
・音量を変化させる時間を設定できます。

5. デフォルト設定に戻る
・言語(Language)以外の設定情報をデフォルト値に戻します。

6. ユーザー定義ボタン
・ M ボタンを長く押した場合の動作を設定できます。

6.録音(Recording)

1.ラインイン bps(Line-In bps)
·ダイレクトエンコーディング(ラインイン端子)で録音するファイルの音質を設定します。
·bpsが大きいほど音質は良くなりますが、ファイルのサイズは大きくなります。

2.音声録音 bps(Voice bps)
·内蔵マイクで録音するファイルの音質を設定します。
·内蔵マイクで録音されるファイルはMono(モノラル)で、外部マイク利用の場合はステレオで録音されます。
·bpsが大きいほど音質は良くなりますが、ファイルのサイズは大きくなります。

3.FM bps
·FMラジオを受信中に[REC]ボタンをタッチして録音するファイルの音質を設定します。
·また、FMラジオのタイマー予約録音で録音されるファイルの音質もこの設定値になります。
·bpsが大きいほど音質は良くなりますが、ファイルのサイズは大きくなります。

4.マイクボリューム(Mic volume)
·マイクのボリュームレベルを調節します。

5.ラインボリューム(Line volume)
·ラインイン端子のボリュームレベルを調節します。

6.自動シンク(Auto Sync)
·ラインイン端子に入力される音を感知して、新しくファイルを作成する機能です。
·設定した時間以上に無音が続いた場合、新しいファイルを作成して録音を継続します。曲中に音量の小さい部分がある場合、無音部分と誤認識され複数のファイルが作成される事があります。

7.外部マイク
·外部マイクを使用するかどうか選択できます。
·外部マイクは電源が要らない製品で、別売のラインインケーブルコンバータを使って録音することができます。

7.FMラジオ(FM Radio)

1.ステレオ(Stereo)
·FMラジオを聞く時の音声出力を[ステレオ]又は[モノ]が選択できます。
·但し、モノラル放送の場合は[ステレオ]を選択してもモノラル音声出力になります。

2.自動検索(Auto Scan)
·受信可能なFM周波数を自動的に検索してプリセットリストに登録する機能です。

3.地域(Region)
·FMラジオの受信地域を選択します。

8.情報

·バージョン:現在のファームウェアバージョンです。
·総容量:内蔵フラッシュメモリの全体容量です。
·空き容量:内蔵フラッシュメモリの残りの容量です。

1.製品仕様

COWON D2+-製品仕様			
ファイルサポート	音楽	MP3 : MPEG 1/2/2.5 Layer 3、～320Kbps、～48KHz、Mono/Stereo WMA : ～256Kbps、～48KHz、Mono/Stereo OGG : ～Q10、～44.1KHz、Mono/Stereo FLAC : Compression Level 0 ～8、～44.1KHz、Mono/Stereo WAV : ～48KHz、16bit、Mono/Stereo	
		JetEffect	5 Band EQ + EQ Filter, BBE+, Stereo Enhance
		BBE+	BBE, Mach3Bass, 3D Surround, MP Enhance
	ビデオ	AVI : MPEG4、～2Mbps、320x240、30fps、MP3 audio WMV : WMV9、～768Kbps、320x240、30fps、WMA audio	
		TV-Outサポート(TV-Outケーブル別売)	
	録音	32～256Kbps録音および再生	
		音声録音、ラインイン録音、外部マイクサポート (ラインインケーブルコンバータ別売)	
	写真	JPG	
		ファイルサイズ、容量の制限なし	
	テキスト	TXT file Viewer	
		最大2MBまでサポート	
	認識数	フォルダ500個およびファイル4,000個	
ラジオサポート	FM ラジオ : 76MHz～108MHz、87.5MHz～108MHz		
	32～256Kbps録音サポート		
表示	2.5インチ1600万カラーTFT-LCD – QVGA (320x240)		
	タッチスクリーンサポート		
内蔵メモリ	4GB, 8GB, 16GB		
外部メモリ	SD/SDHC/MMCカードスロット1個		
PCインターフェース	USB 2.0 High Speed		
ファイル転送速度	最大35Mbps (読み込み時最大40Mbps)		
電源	内蔵リチウムポリマー充電池		
再生時間	動画 : 最大10時間連続再生 オーーディオ : 最大52時間連続再生		
充電時間	ACアダプタ 約3時間、USB 約5.5時間		
ボタン	3 ボタン(MENU、VOL-、VOL+)、POWER & HOLD Switch		
SNR	95dB (A-Weighted)		
出力周波数	20Hz~20KHz		
出力	16 Ω イヤホン : 37mW + 37mW		
寸法	78 .0X 55.4 X 16.6 mm (幅x高さx奥行き)		
重量	91g (リチウムポリマー充電池を含む)		

-再生時間は当社のテスト環境を基準にしており、実際の使用時間は多少短くなる可能性があります。

2.工場出荷状態に初期化

COWON D2+には基本設定に戻すことの他に工場出荷状態に初期化する機能があります。
初期化した場合、これまで設定した値は削除され、工場出荷時の設定値に変更されます。

1. 製品の電源を入れます。
2. モード選択画面で次のように操作します。



3. 初期化されると製品の電源を入れた時に、言語の設定画面が表示されます。

-製品が誤動作する時は、まず、USB端子脇にある[RESET]ボタンを押して製品を再スタートして下さい。その後も誤動作が継続して発生する場合は、工場出荷状態に初期化して下さい。

3. COWON MediaCenterによる動画ファイルの変換 - JetAudio

1. COWON MediaCenterをインストールした後に実行します。



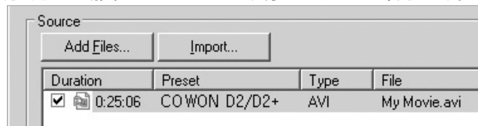
2.動画ファイルの変換を行うには、上段の[Convert Video]をクリックします。



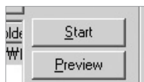
3. [Convert Video]画面が表示されたら[Add Files･･･]を選択して、
変換したい動画ファイルを読み込みます。



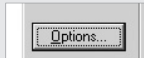
4.読み込んだ動画ファイルがリストに表示されているか確認します。



5.左下の[Target File]で保存先フォルダおよび「Output format」を確認した後、右側上段の[Start]を押すと変換が始まります。



- COWON MediaCenter - JetAudioを使用して変換を行っていない動画ファイルの場合、正常な再生を保証しません。
- 特別なソフトを使わずにパソコンで正常に再生される動画ファイルのみ変換することができます。
- すべてのファイルが正常に変換されるわけではありません。また変換されたとしても破損したファイルはCOWON D2+で再生できないことがあります。
- パソコンの性能および変換元ファイルのサイズ、コーデックの種類により、変換時間に違いが生じます。
- [Preview]をクリックするとファイルを保存せずに変換中の画面を確認することができます。
- 字幕を同時に変換する時や、設定の変更を行う時は[Options･･･]をクリックします。



- .smiファイルは字幕ファイルです。必ず動画ファイルと同じファイル名にして下さい。

マニュアルを見ても分からない事がたくさんあります。
ホームページ(www.cowonjapan.com)で製品別FAQを提供していますので参考にして下さい。
ご不明な点はホームページ内のQ&Aを利用して、お問い合わせ頂ければ誠意をもって回答させていただきます。

電源が入りません。
バッテリーが完全に放電した場合はアダプタで充電した後電源を入れて下さい。放電状態により通常より長時間充電した後に製品に電源が入る場合があります。
製品の動作に異常が見られる場合は、USB端子の横にある[RESET]を押して下さい。参考までにRESETは電源を遮断する役割をするだけで保存されているデータには影響を与えません。

ボタンが作動しません。
電源スイッチが[HOLD]位置になっていないか確認して下さい。

何の音も聞こえません。
ボリュームが「0」になっていないか確認して下さい。
製品内に再生可能なファイルが保存されているか確認して下さい。製品の中に保存されているファイルがない場合は音が出ません。その他にも破損した音楽ファイルの場合、ノイズの発生や音が途切れることがあります。
イヤホンが奥まで接続されているか確認して下さい。イヤホン端子に異物がついている場合、ノイズが発生することがあります。

外部メモリ(SD/MMCカード)のファイルを再生すると再生時間が短くなります。
COWON D2+は外部メモリのファイルを再生する場合内蔵メモリのファイルに比べてリソースを多く使います。したがって、同じファイルであっても外部メモリに保存されているものを再生する場合は再生時間が多少減ることがあり、これは製品の異常ではありません。

音楽モードでアルバムイメージが表示されません。
アルバムイメージを表示するには音楽ファイルのID3タグにイメージが保存されていなければなりません。ID3タグの編集が可能なプログラム(jetAudio等のタグエディタ)を利用してイメージを保存してください。

動画を再生できません。
COWON MediaCenter - JetAudioで変換してからご使用下さい。COWON MediaCenter - JetAudioで変換されていない動画の場合、正常な動作を保証しません。

FMラジオが聞けません。
COWON D2+はFMラジオのための専用アンテナはなく、接続したイヤホンを利用して電波を受信します。したがって、出来るだけイヤホンを長く伸ばして使用して下さい。
場所により電波の受信感度に違いがあります。ユーザーが確認可能なすべての場所でFMラジオが動作しなければ受信モジュールに問題があるかもしれませんので、この場合はサポートセンターへ点検を依頼して下さい。

録音したらノイズが聞こえます。
COWON D2+は小型内蔵マイクを使用したモデルです。したがって録音時にノイズが入ることがあり、デジタル機器の特性上、録音された音が不鮮明な場合があります。

文字化けして表示されます。

[設定] - [画面] - [言語] を再設定して、[設定] - [画面] - [タイトル] を[ファイル名]で利用して下さい。その後も同じ症状が出ましたら、追加説明にある【工場出荷状態に初期化】を参考にして製品を初期化した後に使用して下さい。
COWONはハングルWindowsを基準に開発された機器ですので、一部の特殊フォント/言語の文字が化けて表示されることがあります。

パソコンが製品を認識しません。

パソコンと接続しても電源が入らない場合、USB端子の横にある[RESET] ボタンを押して下さい。
Windows 98SEでは別途、ドライバをインストールして下さい。【Windows 98SEドライバのインストール】を参考にして下さい。
接続が度々途切れて不安定な場合、製品をUSBハブ等を経由せずにパソコン本体背面のUSB端子に直接接続して下さい。COWON製品はUSB電源を使用するため、安定した電源が供給されないと接続エラーが起こる事があります。

COWON MediaCenter - JetAudioで「iAUDIOが見つかりません」と表示されます。

パソコンに正常に接続されているか確認して下さい。パソコンが製品を認識できなければCOWON MediaCenter - JetAudioでも認識されません。
Windows 98SEでは別途、ドライバをインストールして下さい。【Windows 98SEドライバのインストール】を参考にして下さい。
パソコンに接続した状態でWindows エクスプローラを実行し、正常に製品が認識されたのか確認した後にCOWON MediaCenter - JetAudioを使用して下さい。
COWON MediaCenter - JetAudioの [設定] - [デバイスの選択] で製品モデル名が正しく選択されているか確認して下さい。

容量が少なく表示されます。

Windowsで表示される容量表記方法とメモリおよびハードディスク製造会社で表記する方法に違いがあることがあります。
製品ではシステム領域として使用される部分があります。したがって実際に表示される容量は、正常な動作に必要なシステム領域を除いた値となり、僅かですが少なくなります。

容量が一杯になると動作しません。

製品の中には設定ファイルの保存とシステム領域に使用する部分があります。したがって約5MB程度の空き容量を残して使用して下さい。



COWON SYSTEMS, Inc.
www.cowon.com